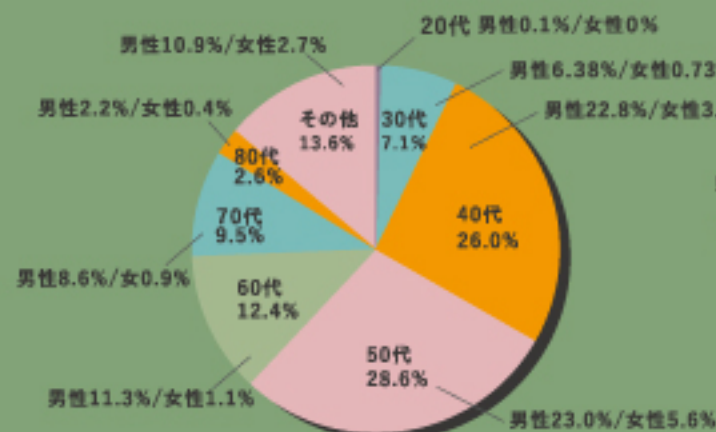
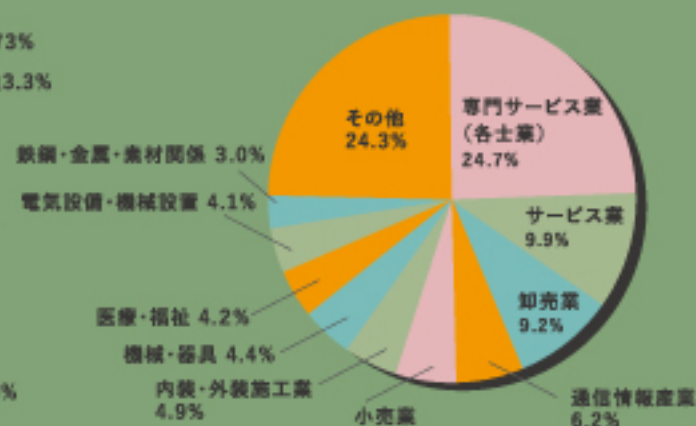


【北ブロック会員データ紹介】

会員構成/男女・年齢別



会員構成/業種別



【2018年7月～9月期 売上及び利益前年同期比較】 大阪同友会定点調査(2018年7月～9月)より



編集後記

猫の手も借りたというわけではない。コビーのトナーを交換するのは一番忙しい人がそのタイミングにあたる。私だ。そんな時ほど、うっかり事務所の電話もとってしまう。反射神経か。先日、街宣車に乗り日本国のために闘っている仁から電話がかかってきた。でも広報誌を購読してほしいというところらしい。この時代に珍しい。どんな返事が返ってくるのかと少し楽しみに、ちよつとびり怖々と「うちはいいですね」と言ってみた。おもしろい展開になるかと期待して。しかし、無言のままにの秒で切られた。くわー、もつとからんで欲しかった。なんか負けた気がする。悔しい。好奇心は忙しさに勝つ。中小企業においては社長が誰よりも忙しい。社長はそんなに仕事をしないといけないと言われたり、社長が率先垂範、常に精力的にやらずにどうする?とも言われる。両方真実だ。仕事も、変な電話も何事も楽しむのが真の社長。きつと自ら忙しくしているのでは。とことん好きにせよ。(編集人)



大阪府中小企業家同友会 北ブロック対象エリア

吹田市/豊中市/池田市
箕面市/茨木市/高槻市
摂津市/島本町
能勢町/豊能町

北区/福島区/此花区
淀川区/西淀川区
東淀川区



北極星 同友会



検索! ココミテニャー! 🐾

TAKE FREE

よい会社を目指すための羅針盤

北極星

よい会社。よい経営者。よい経営環境。
経営者の「参ったニャー!」を解決に導く。

中小企業家同友会 活用のすすめ。

大阪府中小企業家同友会
大阪北ブロック広報マガジン
豊能支部/吹田支部/三島支部/新大阪支部
阪神支部/北第一支部/北第二支部/北第三支部

24

11月号

2018年11月1日発行

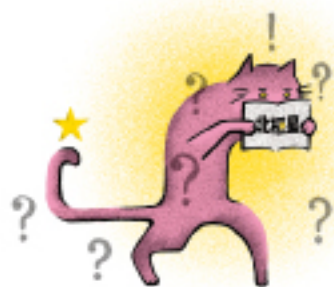
経営のヒントが
きっと見つかる



ご主人は悩みがいつぱいだニャー 🐾

表紙モデル/北ブロック会員の愛猫様(敬称略)

こんなことで悩んでいませんか？



- ✓ スタッフの採用や教育がうまくいかない！
- ✓ 営業力不足で販路が開拓できていない！
- ✓ 外部環境が変化して需要が減ってきている！
- ✓ 事業の資金繰りが難しくなっている！
- ✓ 後継者や事業継承がなかなか進んでいない！

大阪府中小企業家同友会は「自立的で質の高い企業づくり」に取り組んでいます。

他の経営者の声を聞いて、経営のヒントを探しませんか？

大阪府中小企業家同友会ではこんな活動を行っています。



支部例会

経営者の実体験に基づく報告の後、経営者同士のグループ討論を通じての学びの場



共同求人

高校・大学の新卒者を採用するための合同での求人活動



経営指針セミナー

経営理念の成文化から長期ビジョン、自社分析、方針、行動計画などの経営指針を作成、フォローするセミナー



小グループ活動

会員が所属する地域毎に5~10人程度の少人数で集まり、経営の悩みや課題、情報の意見交換を行う



企業変革支援プログラム

自社の経営健康診断を行い、客観的にチェックし、強い企業づくりをめざすメソッド



社員教育活動

合同入社式、新入社員研修の他、中堅社員対象の学びの場の提供



同友会で得られるもの

人を生かす経営ノウハウ

価値ある人脈

若い人材の迎え入れ

採用・教育

取引先のネットワーク

後継者育成

地域連携

経営者の仲間づくり

組織の仕組化

社員の定着化

売上高粗利 UP

経営理念の確立

黒字体質

質の高い企業

財務体質の改善



『経営に役立つさまざまな同友会のイベント紹介』

★経営指針確立・実践セミナー

同友会では、企業経営の羅針盤である経営指針（経営理念、経営方針、経営計画）をきちんと策定・成文化し、実践することが良い会社を作る上で必要なことと考えております。このセミナーでは経営指針の必要性和作り方、そして活かし方を学びます。

“実際に自社経営に活かしている会員に聞いてみました”

◆受講するきっかけは？（誰にすすめられたか、どういう風に聞いたのか）
「会社をもう辞めようか…」と考えていた時に、同友会に入会し、セミナーがとても良いので受けてみては？と言われたので、すぐに受講しました。

◆受講中に思っていたことは？（どういう風に進んでいったのか）
仕事への想い（経営理念）は独立当初とぶれていなかったことが確認できました。経営の方法を知らなかったため、うまくいかなかった事が身に染みて理解できました。

◆理念は大切？（どうしてそう思うか）
1番大切です。One Stepですべての判断基準になっています。理念を共有することによって、One Stepのもっている力のベクトルが同じ方向に向いてくるからです。

◆自社の強みをどう経営に活かしているか？（人材・技術・組織力・顧客とのネットワーク）
何事もすぐに対応する瞬発力と提案力を軸に、お客様に接しています。

◆受講前と受講後で何が一番変わったか？
自分が経営していくにあたって「足りないもの」や「方向性」が明確になりました。社員やスタッフを本当にパートナーとして考えるようになったことです。

◆今後の展開は？（5年後のビジョンなど）
後継者が入社して関西での仕事はもちろんです。宮崎プロジェクトが軌道に乗り宮崎と大阪でOne Stepが活躍しています。プライベートでは世界規模の冒険を行なっています。

※宮崎プロジェクト：故郷である宮崎に対して仕事で応援するプロジェクト



永友 純一氏
ながとも じゅんいち
株式会社 One Step

事業内容：建築全般、防水、塗装工事
所属支部：豊能支部

★企業変革支援プログラム

企業変革支援プログラムとは、同友会が掲げる「経営指針に基づく経営」を実践していく上での強力なツールとして、同友会が大学などの教育機関の知恵を借りて作り上げたプログラムです。自社の自己診断、診断結果の分析、経営課題の抽出、経営指針への反映、実践し変革、変革状況の総括の流れで運用し、自社の現状把握、変革の進捗状況など「よい会社」創りのヒントがつかめます。

“実際に自社経営に活かしている会員に聞いてみました”

◆どのように活用しているか？
2ヶ月ごとに開催されている小グループ活動（5人～10人程度の同じ地域の会員の場）で「企業変革支援プログラムステップ2-」の勉強会を楽しみ始めにやっています。

1章ごとに持ち回りで担当を決め、その担当者の会社を会場にして実践状況を発表し討論する形です。気楽に話し合っていますので毎回脱線しますが、テーマから大きく逸脱することなく有意義な学びの場となっています。

◆実践するのは何のためか？
経営者は誰も何らかの問題点や課題をもっていると思います。その問題点が何に起因するのか？それを解決するための手立てはあるのか？そもそもどういった状態を目標としているのかなどをはっきりと自覚しなければ前にすすみません。企業変革支援プログラムを繰り返し読めば（実践すれば）その度に新たな発見があり、具体的な方策の実践につながり、仕組みづくりのヒントが見つかります。現状分析を行い、自社のどの部分に改善の余地があるのか？レベルアップのための目標は何か？といったことがわかります。

◆実践しての感想とアドバイスは？
“問題があるのは認識しているが何から手をつけて良いのかわからない”とか“日々の業務に忙殺されじっくり腰をすえて経営改善を考える時間がとれない”ともすれば、こういったことになりがちですが「企業変革支援プログラム」に沿って小さなことからコツコツと進まずにまず実践することでわずかではありますが着実に自社の改善につながっていることを実感しています。

◆最後にひとこと
ひとりではやるのではなく、小グループ仲間の経営者とお互いに経営課題の見つめ直しを行い、意見交換することでより具体的な方策の実践ができていると思います。



木成 憲弘氏
きのなり のりひろ
木成ゴム株式会社
事業内容：工業用ゴム・プラスチック製品
及び工業用部品加工・販売
所属支部：北第一支部